

米国心臓協会疫学部門総会に参加して



目で見る
海外論文発表

江口 依里*

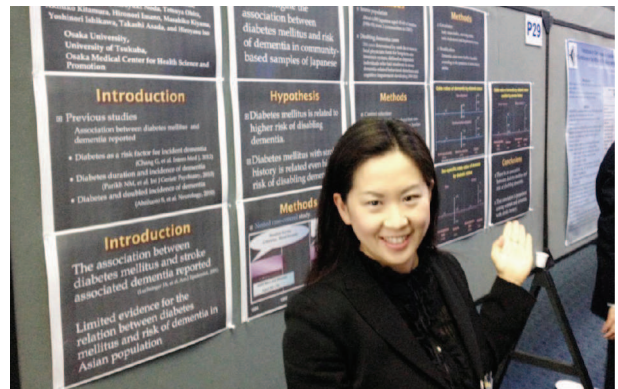
Report from American Heart Association EPI/NPAM 2012

Key Words : AHA, epidemiology, dementia, diabetes, CIRCS

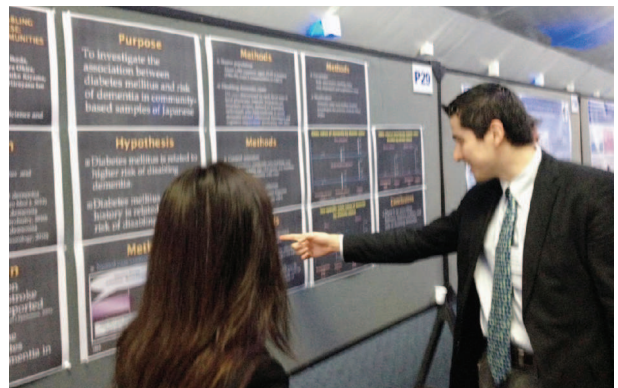
この度は、アメリカのサンディエゴにて開催されたアメリカ心臓学会疫学部門に参加いたしました。2012年度の本学会の目標は心臓病と脳卒中の予防に関連した集団の科学の発展と実践を促進することでした。

3月13日のポスターセッションにて、糖尿病と認知症の関連について発表しました。いくつかの質問がありましたが、その一つは、脳卒中の既往歴をどのタイムラインで拾っているのかということでした。

今回の学会の参加によって得られた知識を今後の研究内容に生かしていきたいと考えております。また、学会中の様々な人との出会いも今後の研究活動の中で大切にしていきたいと思っております。どうもありがとうございました。



ポスターセッションと著者



質疑応答



発表者 1



発表者 2



*Eri EGUCHI

1981年8月生
大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学
(2012年)

現在、愛媛大学大学院医学系研究科公衆衛生・健康医学 助教 博士(医学)
公衆衛生(疫学)

TEL : 089-960-5283

FAX : 089-960-5284

E-mail : eri_eguchi@yahoo.co.jp